

東日本大震災に関わる平成23年3月分の鉱工業指数の集計について

平成23年3月分の鉱工業指数の作成にあたっては、以下のとおりの対応とした。

1. 調査対象、調査方法等の対応

従来どおり、福島県を対象とした調査結果により指数を作成することとし、東日本大震災により被災した地域を除外する等の集計は行わない。

2. 被災地データの取り扱い等

(1) 経済産業省生産動態統計調査のデータ

経済産業省において、県内の対象事業所に対し、調査票提出の可否、被災状況、生産活動への影響等のヒアリングを実施した。その結果、約1割の提出不可及び連絡の取れない対象事業所に対し、以下の処理を行った。

①調査票の提出ができないとした事業所

→ヒアリングにより個別に得られた情報を元に推計値を作成

②連絡が取れなかった事業所

→生産等のデータを「0」として処理。

(2) 福島県鉱工業指数調査のデータ

福島県が調査を行っている鉱工業指数調査において、対象事業所のうち約1割の調査票未提出事業所について生産等のデータを「0」として処理した。

(3) 所管外データ

各データの所管部署で作成した数値を使用した。

3. 参考系列の電力、ガスの指数について

業種別生産指数および業種別出荷指数の参考系列中、「産業総合（鉱工業、電力・ガスの合計）」および「電力・ガス事業」については、必要なデータが収集できなかったため、指数計算を行わない。

※東日本大震災の影響により、平成23年1月分および2月分の福島県鉱工業指数月報の公表を中止していましたが、平成23年3月分より公表を再開しました。

なお、平成23年1月分および2月分とも、季節調整済生産指数は上昇となりましたが、生産の上昇に寄与した主な業種は次のとおりです。

1月…情報通信機械工業、電子部品・デバイス工業、電気機械工業

2月…化学工業、電子部品・デバイス工業、精密機械工業